

神奈川県市町村対抗スキー競技会のルール変更にあたって

市町村スキー協会 会長

2025年12月2日

市町村スキー協会 理事長

公益財団法人 神奈川県スキー連盟

市町村スキー協会 ご担当者様

神奈川県市町村対抗スキー競技会 大会実行委員会

平素は、当連盟の事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

先日の顧問・参与・協会代表者会議 兼 拡大理事長会議でも頭出しさせていただきましたとおり、神奈川県市町村対抗スキー競技会における得点付与に関するルールの一部について見直しを行いました。

第16回大会より、上記拡大会議でご案内させていただいたルールにて実施させていただきたいと思います。

なお、ご意見をいただきました、参加選手全員がポイントを取得できるなど、選手ひとりひとりが貢献感を実感できるようなルールやその他ご意見については、次大会以降にて再度、各市町村スキー協会ご担当者様を交えて、県内の活性化や仲間をどのように増やしていくかなどを視野に入れながら、より良い大会にしていきたいと思います。

ご協力の程よろしくお願い致します。

【概要】

市町村対抗の競技会においては、過去県総体から市町村対抗大会に変更した際に一度ルール変更を行いました。

その時のルール変更の観点としては、県総体時の参加条件からある程度幅広く参加ができるような主旨でのルール変更を行った経緯があります。

本大会も次回開催で16回目を迎え、当時と現在の状況でエントリーされる選手数や、クラスに対するエントリーの比率などかだいぶ変わってきております。

次回大会から、より公平に競技結果が反映されるよう、一部の得点ルールについて見直しを検討しておりました。

【現状について】

昨年、一部のクラスにおいては参加枠の変更は行いましたが、上述のとおり、前回のルール変更では参加者の参加条件についての変更のみ行われました。

現在の得点付与ルールについては、県総体時代からのもので、各クラス20人以上もしくはそれに近い参加を想定しての付与ルールとなっています。その付与ルールに対して、現在20名以上のエントリーがあるクラスは、前年大会実績で、得点対象クラスが38クラスある中、4クラスにとどまっております。また、10名未満のクラスが25クラスという状況になっております。

【現状のルールの問題点】

県総体の当時と違い、選手が大会参加の費用を負担している面もあり、激戦クラスで得点を獲得する選手もいれば、完走すれば容易く上位の得点を獲得できるというクラスの選手がいるような状況について、エントリー数の減少の要因もあるかとは思いますが、かなり顕著に現れてしまっているところがポイントのひとつと思われます。

公平性の観点からすると、チームとしての断面と、選手主体単位での断面の2つがあり、あくまで競技会という行事の主旨から、どちらに趣を置くかというところで意見が割れるところかと思えます。

端的にまとめると、

- ① クラスごとのエントリー人数に大きな差がある
- ② 参加人数が少ないクラスでも高得点を得られることで、実質的な競争の厳しさが反映されていない
- ③ 小規模クラスでの上位入賞が、結果として大会全体の順位に大きな影響を与えてしまう

【改善するための変更の観点】

選手主体での断面で捉えると、

- ① 「人数の多い中で勝つほど高く評価される」傾向になるような得点ルールに見直した方が良いのでは
※ 参加人数が多い中で上位になることを今までのルールよりもある程度正当に評価するよう変更
- ② エントリーの少ないクラスにしか出れない選手については、選手としては自身でどうすることもできないが、ルール変更で最大で取得できる得点が減った場合、せっかく参加して得点を稼いでいたのに不利になったという考え方もできるが、これまでのルールだと、人数が少ない方が有利だったという考え方もある

チーム主体での断面で捉えると、

- ① 上位に入った選手が大勢いるにもかかわらず、少人数のクラスにエントリーがないため帳消しになってしまう
- ② せっかく選手に参加してもらっているのに、選手の成績に対して評価差（得点差）が極端に出るのは困る
- ③ 少ない選手数でしか参加できないチームの観点からすると、大会開催前から大勢の選手がいるチームに比例してほぼ順位が決まってしまう傾向が強い認識を持ってしまう

【変更による主な期待される効果】

- ① 少人数のクラスで過剰な得点を取ることがなくなる
- ② チームの努力（選手の育成も含めた多くの選手を参加させる努力など）に見合った評価の維持
- ③ 得点配分（付与ルール）の変更により、全体の総得点が減る傾向になるため、チーム得点差が縮まり、少ない選手での参加チームも含めて、今までよりもより競技性及び公平性の向上を見込む想定

【まとめ・補足・備考】

参加クラスごとのエントリー人数に大きな差がある状況を受けて、順位得点に補正導入を行います。

参加ポイント導入のご意見もありましたが、細かいルール決めやポイント計算など現在より複雑になり、競技終了後における短時間での表彰式なども考慮が必要になるため、以降の課題と致します。

これは、「少ない人数の中で1位を取る」とこと、「20名を超える選手の中で1位を取る」とことでは、競技としての難易度や競争性が異なるという点に着目したもので、決して、エントリー人数が少ないクラスを軽視しているわけではありません。

※どの競技・どのクラスでも、勝つことの価値は変わりません。

ただ、得点制度においては「他のクラスと横並びで比較される」という特性上、人数の多寡に応じて評価を調整することを検討する案にて、全体の公平性を保つ狙いを今回落としどころとして採用を行いました。

各市町村スキー協会にてそれぞれの考え方や戦略等もあるかと思いますが、神奈川県全体として参加者を増して大会を盛り上げていくような視点もご理解いただければ幸いです。

なお、今後も少人数クラスの参加機会確保や魅力づけについては継続して検討してまいります。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ポイント付与ルールの変更について

■ 目的の整理

公平性の確保（どのクラスでも得点の価値を公平にする）

競技の価値の維持（選手数が多いクラスでも少ないクラスでも努力が報われる仕組み）

チームポイントに適切に反映されること

小人数のチームでも得点が正しく反映されること

メリット： 順位が何人中の何位かに応じてスケーリングされる
少ないクラスの1位得点と多いクラスの1位得点で不公平感が減少
全チームでの得点差が縮まるため、クラスの多少に限らず個々の得点の重みが増す

デメリット： チーム・選手に何点獲得できたのかが単純でなくなる

■ ルール変更の内容

- ☐ ポイント対象順位の最大は20位までとする（現行ルールから変更なし）
- ☐ ただし、同一内クラスで1チーム2名までをポイント対象とする（現行ルールから変更なし）
- ☐ DNS・DNF・DNQ・NPSはエントリー数に含める

【エントリー数に対する最大得点数】

クラスエントリー数	最大得点数
11人以上	20点
10人以下	15点

（現行ルールから変更なし）

得点換算表（アルペン大回転競技・回転競技、クロスカントリー個人競技 共通）

		エントリー数																			
		20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
順位	1	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	2	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	14	14	14	14	14	14	14	14	14	
	3	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	13	13	13	13	13	13	13	13	13	
	4	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	12	12	12	12	12	12	12	12		
	5	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	11	11	11	11	11	11	11			
	6	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	10	10	10	10	10					
	7	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	9	9	9	9						
	8	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	8	8	8							
	9	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	7	7								
	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	6									
	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10										
	12	9	9	9	9	9	9	9	9	9											
	13	8	8	8	8	8	8	8	8												
	14	7	7	7	7	7	7	7													
	15	6	6	6	6	6	6														
	16	5	5	5	5	5															
	17	4	4	4	4																
	18	3	3	3																	
	19	2	2																		
	20	1																			

参加クラスごとのエントリー人数に大きな差がある状況を受けて、
順位得点に補正導入を行います。

団体ポイント（新設）

参加チームには総合得点に一律、5点を付与する。 ※県総体時に運用していたルール